

「沿岸自営漁業者の所得向上」の進捗状況

沿岸漁業振興課

○令和4年度末の進捗状況

【取組】

- 現在の漁業や水揚の状況に応じた所得向上（水揚アップ）への取組を策定。
- 水揚アップに向け、漁業者と県（普及員、研究員）が連携して新漁法の導入、付加価値向上等に取り組む。
→イカ類の樽流し釣、アマダイ延縄 等

【結果】

項目	内容	実績
操業モデルを策定した漁業者数	他産業並の所得(400万円程度、水揚金額720万円に相当)の確保を目指し、新たな漁業計画(＝操業モデル)を策定した漁業者	75人
操業モデルの取組を始めた漁業者数	策定した操業モデルに基づき、取組を開始した漁業者	53人
年間水揚金額720万円超の漁業者数	令和4年(1～12月)の水揚金額が720万円以上の漁業者	37人
認定漁業者数(累計)	就業5年以上の漁業者で、一層の経営発展を目指すことについて、県が認定した漁業者	55人